

## 27年度活動状況報告

1 事業名 家庭用廃食油回収による地域活性化事業

2 実施期間 平成27年4月1日から平成28年3月31日

### 3 事業主体

○団体名： NPO 法人 松戸エコマネー「アウル」の会

○事業担当課： 環境政策課、商工振興課

### 4 事業を実施するうえでの役割分担

#### アウル会の役割

#### 1) 家庭用廃食油回収拠点・協賛店の新規獲得

- ①廃食油回収拠点として協力してくれる企業、商店、商店街、町会・自治会等の発掘
- ②廃食油回収拠点の用具類の準備（回収タンク、のぼり、チラシ、軍手等）
- ③アウル通貨の使える協賛店の新規獲得

#### 2) ボランティア団体の獲得

スクールガード、環境美化、まちづくり等のボランティア団体の参加を呼びかける。

#### 担当課の役割

##### 環境政策課

廃食油回収システムのPRを図り、松戸市全域にこの運動を拡大させて多くの市民の参加を呼びかける。松戸市として、周期的な広報活動を推進する。

##### 商工振興課

商店会に本事業の趣旨を理解していただき、回収拠点やアウル通貨の使用が出来る協賛店への参加促進を、バックアップする。

### 5 事業活動の内容

#### アウルの会

担当する回収拠点、協賛店を最低1回/月巡回して、回収量の把握、回収用具の点検等を実施した。（各人の作業日報参照）  
ここでは主要事項のみ記載する

#### ①新規回収拠点、協賛店の発掘

回収拠点候補として

ふとんのうえの（新松戸）、都機工（馬橋）、天真寺（小金原）

東漸寺（北小金）トーエイ、雪印メグミルク（古ヶ崎）

があげられ、折衝の結果、

雪印メグミルクが回収拠点になることを承諾された。

9/27 第1回訪問 のぼり、回収セット等を持参して説明をした。

10/8、11/5に近隣の住宅に約500部の紹介ビラを配布した。

## 串崎新田町会

当会のホームページを見て、町会長より家庭用廃食油の仕組みについて説明を要請され、1/10 町会の集会所にて説明を行った。その結果、町会として回収拠点になることが決定された。1/31 回収タンク、ポール等を持参して回収拠点の詳細な説明した。毎月第3土曜日に集会所で回収することで、2/20 が初めての回収日となる。

1/10 の説明の際、泉が丘町町会長も同席され、2月役員会で可否を検討するとのこと。結果を期待する。

## ②PR、広報活動

### 消費生活展

10/3,4 消費生活展にて家庭用廃食油回収の PR を実施した。

### 地区社協ふれあい広場

ふれあい広場で家庭用廃食油回収の PR を実施した。

11/15 五香、松飛台地区

11/29 小金原地区

### もったいないの日

2/13 市民会館ホールにて 家庭用廃食油回収の PR を実施した。

### NPO 見本市

3/26 松戸駅西口ペDESTリアンデッキで家庭用廃食油回収の PR を実施予定。

### 菓匠 松久に感謝状贈呈

菓匠松久は平成21年7月から27年12月で総回収量が1000Lを達成されたので、感謝状を贈呈した。(2/10)

なおこの際、ジェイコムTVの取材があり、即日放送された。

広報まつど 6月15日号、2月1日号に協働事業活動として掲載された。

## ③広報活動資料の作成と配布、ホームページへのアップ

以下の資料を印刷後、回収拠点、協賛店、アウルの会員に配送した。

また②項 PR、広報活動にて資料を配布した。

a) 累積回収量グラフ(参考資料2参照)

b) 27年度協働事業報告(27年4月)

c) 27年度協働事業報告(27年8月)

d) 27年度協働事業報告(28年2月準備中)

④27年度回収拠点別実績表

回収拠点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
スエヒロ	0	9	17	38	8	0	23	0	30	8	3	30	166
菓匠松久	0	60	37	53	0	30	32	0	34	29	22	16	313
松川産業	0	32	10	0	8	0	0	0	29	0	0	15	94
ミヤマ建設	15	9	5	16	7	15	0	38	7	0	0	26	138
ホームプラザ 松戸店	0	49	0	14	0	0	27	0	6	45	0	13	154
はたや商店	0	18	11	24	0	5	18	0	15	18	8	10	127
峰月	0	23	24	13	0	34	0	26	16	0	0	36	172
八矢庵	6	19	6	4	7	10	0	12	15	0	0	10	89
丸協	0	17	7	0	0	29	0	104	15	9	0	8	189
ノエビア	0	23	0	18	28	8	15	0	61	15	4	0	172
松里作業所	0	26	22	0	0	45	19	0	39	20	22	21	214
カフェ久我	0	44	0	34	23	20	44	0	32	28	9	19	253
メリーズ ジャパン	12	0	0	15	0	0	5	0	10	0	0	5	47
橋本宅	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	21	0	53
パン工房ボナ ペティート	0	32	0	43	13	0	16	62	47	0	20	8	241
たいやき千寿	注：上記パン工房ボナペティートと同一住所であり、回収量は上記に含めた。												
柏 健考館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	28
雪印 メグミルク						0	0	0	0	0	24	0	24
串崎新田町会											10	0	10
合計	33	361	139	272	126	196	199	242	356	200	143	217	2484

26年度の回収実績は2651Lであり、27年度については26年度より若干減少したものの時間の経過と共に、だんだんと地域での認知度は上がってきている。

更に今年度は新しい回収拠点として、9月の雪印メグミルクに引き続き、28年2月からは、串崎新田町会での取り組みがスタートした。今後町会の横展開が期待される。(泉が丘町会)

⑤回収拠点、協賛店でのアウル券の配布と利用枚数

回収拠点兼協賛店	配布枚数	利用枚数
スエヒロ	200	80
松久	248	110
八矢庵	170	155
ノエビア	325	315
松里作業所	50	37
カフェ久我	145	11
峰月	199	164
はたや商店	109	60
パン工房ボナペチート (注)	193	121
柏健考館		
<b>回収拠点</b>		
ミヤマ建設	40	
丸協	267	
松川産業		
メリーズジャパン	99	
ホームプラザ松戸店	109	
橋本宅	96	
雪印メグミルク	38	
串崎新田町会	20	
<b>協賛店</b>		
佐藤ベーカリー		228
セブンイレブン松戸東口店		
合計	<b>2308</b>	<b>1281</b>

注：たいやき千寿を含む

ボランティア団体への配布

メイク松戸ビューティフル 駅前清掃 配布枚数 200 枚

五香新町町会 登校指導 配布枚数 58 枚

新規のボランティア団体への配布はなかった。

6 事業成果について

1 新規回収拠点、協賛店の獲得

回収拠点として、雪印メグミルク（27年9月）、串崎新田町会（28年2月）がスタートした。串崎新田町会のスタートにはジェイコムTVの取材があった。

2 アウル券の利用枚数の増加

25年度 配布枚数 1553枚、利用枚数 465枚が、今年度は配布枚数 2308枚 利用枚数 1281枚と大幅に増加している。

現在でも市民の一部にはアウル券を受け取らない方がある。「回収してもらっただけで十分である」「面倒である」との意見もあるが、「アウル」の会の意図が徐々に理解され、協賛店での利用が進み、商店の活性化の一助になりつつあると考える。

### 3 広報活動について

28年2月に松久、串崎新田町会と連続してTVの取材、放映が行われ、一般市民への露出度も上がり、今後の関心の深まりを期待する。さらにホームページを通じての接触も増えてきた。

## 7 今後の事業展開

### 1 回収拠点、協賛店の更なる拡大

商店街単位での取り組み、串崎新田町会を足掛かりに町会での横展開。  
使いやすい協賛店の獲得

### 2 アウル通貨の循環の拡大

スクールガード、防犯パトロール、清掃ボランティア等にも配布を拡大して、  
市民と商店、ボランティアの連携を深めたい。

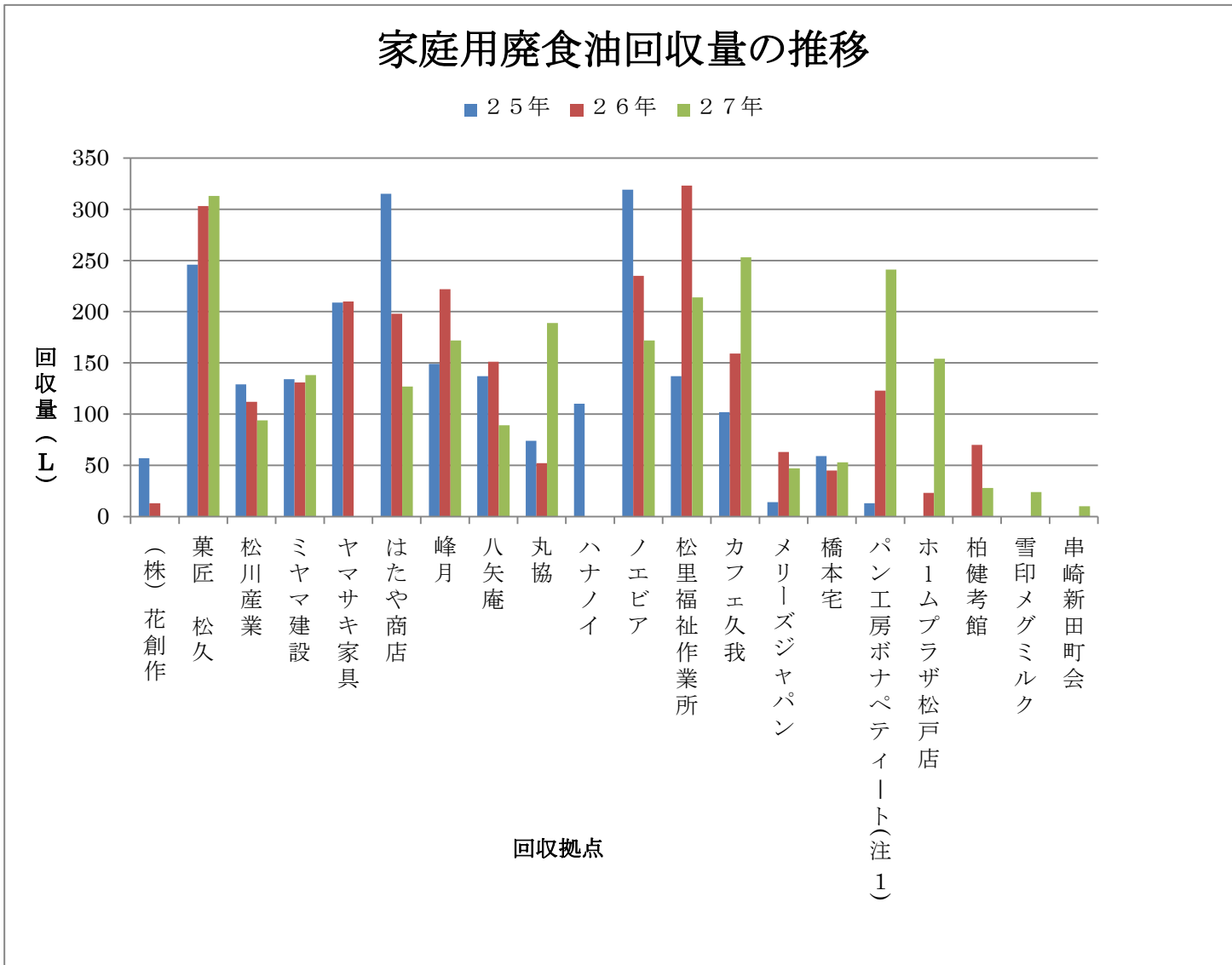
### 3 アウルの会の若返り。

NPO 見本市等を通じて、今まで以上に新規会員の募集に注力して、  
若い世代の力を活用したい。

### 4 松戸市の継続したバックアップ

広報活動等、今後も幅広い見地からこの活動を援助してほしい。

## 参考資料 1



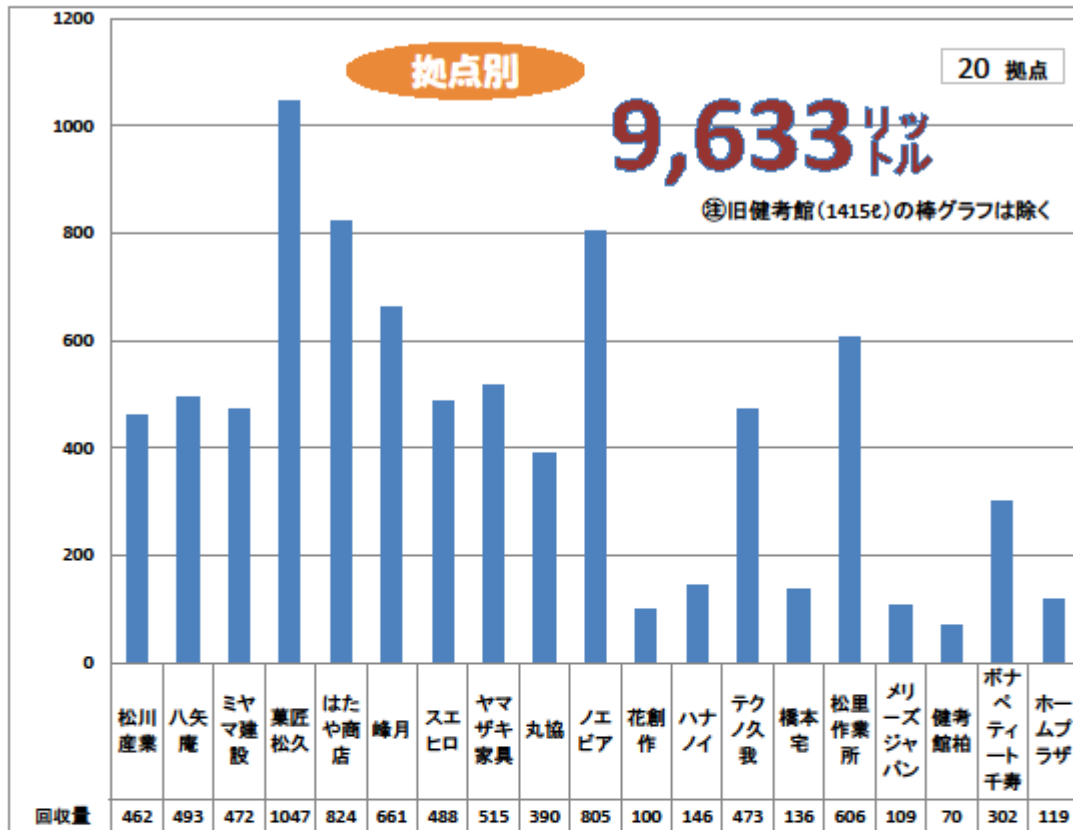
(注1) たいやき千寿を含む

参考資料 2



累積回収量実績グラフ

H21年7月～H27年12月



資料: 戸田建設(株)より H27年12月